九州大学生体防御医学研究所 細胞機能制御学部門
皮膚再生老化学分野 准教授募集

職　　種：准教授
分　　野：皮膚再生老化学分野
募集人員：１名

応募締切：令和５年　８月　１５日（火）必着

当該分野構成：教　授　　１　名
　　准教授　　１　名（今回募集）
　　助　教　　１　名

当分野の概要
　組織幹細胞は臓器の再生や修復に働き、再生医療の優れた細胞ソースとして期待されています。近年では、組織幹細胞の機能低下や破綻が、がんや疾患、老化を引き起こす可能性も示唆され、基礎・応用の両面からの統合的理解が求められています。当該分野では、皮膚をモデルとし組織幹細胞ダイナミクスの視点で臓器再生・老化機構の解明と制御に関する研究を行っています。幹細胞不均一性の維持と破綻を左右する分子基盤を明らかにし、臓器の永続的な再生とレジリエンス維持を可能とするためのストラテジーを創出することを目指しています。

応募資格：博士の学位を有し、発生生物学、分子生物学、マウス遺伝学、細胞生物学、生化学の手法に熟練した者で、大学院生を指導できる者。組織幹細胞や皮膚科学、老化、再生医療に関する知識と研究経験を十分に持ち、医学への貢献を含めた幅広い視野を持つ者。特に、オミクス技術を用いた転写・エピゲノム・代謝制御機構の解析に精通し、実績のある者が好ましい。

候補者の業績：原著論文５編以上を必要とし、そのうち権威ある雑誌に掲載された欧文原著論文で本人が First Author のものを３編以上有すること。

任　　期：５年
　この間の業績に応じて再任の可否を審査いたします（当研究所では任期制を導入しており、本職にも適用されます）。

提出書類：①推薦書（様式任意）
　②履歴書
　③履歴書の記載内容に関する申立書
　④業績目録（原著論文（査読の有無も記載）、総説、著書、学会発表、特許等）
　⑤原著論文別刷り　３編以内、各１部
　⑥研究費採択状況（最近５年間）
　⑦准教授選ＩＦ等一覧表（査読あり原著論文のみ対象）
　⑧これまでの研究内容と今後の方向性（日本語でそれぞれ A4 紙１枚程度）
　※②③④⑥⑦については、本研究所所定の様式にてご提出願います。

着任時期：令和５年１１月１日以降のなるべく早い時期（応相談）

問い合わせ先：
九州大学生体防御医学研究所 細胞機能制御学部門
皮膚再生老化学分野　教授　佐田 亜衣子（令和５年７月１日着任予定）
　（現職：熊本大学国際先端医学研究機構　特任准教授）
電話（０９６）３７３－６８７３
e-mail: aisada@kumamoto-u.ac.jp

書類提出先、提出方法：

（郵送による応募の場合）

〒８１２－８５８２　　福岡市東区馬出３－１－１

九州大学医系学部等事務部総務課人事第二係

（封筒に「生体防御医学研究所皮膚再生老化学分野准教授応募書類在中」と朱書し書留で送付のこと。）

（オンライン応募の場合）

提出書類一式を１つのフォルダにまとめて、九州大学ファイル共有システム(Proself)の下記の URL へアップロードしてください（PDF、Word、Excel のみ）。

各ファイル名は「応募者氏名_書類名」、フォルダ名は「応募者氏名」としてください。

（アップロード先 URL）

https://archive.iii.kyushu-u.ac.jp/public/VqIcgzlJJhAluQruMzILFDzEJrmYgIxKRN8P609WLK9D

パスワードは不要です。

なお、アップロードした旨を、メールにて ijsjinji2@jimu.kyushu-u.ac.jp（医系学部等事務部総務課人事第二係）へご連絡ください。

その他：

九州大学では男女共同参画社会基本法（平成１１年法律第７８号）の精神に則り、教員の選考を行います。

〔九州大学男女共同参画推進室〕http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/

また、九州大学では「障害者基本法（昭和４５年法律第８４号)」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和３５年法律第１２３号)」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成２５年法律第６５号)」の趣旨に則り、教員（職員）の選考を行います。

（職業安定法に基づく明示事項）

（１）業務内容

教育・研究

（２）就業場所

生体防御医学研究所（福岡市東区馬出３－１－１）

（３）就業時間、休憩時間、時間外労働

専門業務型裁量労働制により 7 時間 45 分働いたものとみなされます。

（４）休日

土日、祝日、１２／２９～１／３

（５）賃金

年俸制（令和２年４月１日導入の年俸制）

なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。

（６）加入保険

雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金

（７）募集者の氏名又は名称

九州大学生体防御医学研究所

（８）受動喫煙防止の状況

敷地内全面禁煙